

執筆者紹介

立命館大学教授	井上巖次郎
立命館大学教授	大山敷太郎
立命館大学教授	高橋良三
立命館大学専任講師	小牧聖徳
立命館大学助手	浜崎正規
立命館大学助教	関弥三郎

立命館大学経済学会委員

井上巖次郎
梯明秀
祭原光太郎
高橋良三
津ノ岡長四郎
関弥三郎

編集後記

むし暑い午後の編集室は蝉しくぐれのか  
 しましさに一入のやりきれなさをおぼえ  
 る。学会員諸君もそれぞれ研究に、アル  
 バイトに、スポーツに意義ある銷夏生活  
 を送っていただけることと思う。  
 本誌の発行も諸彦の御精進のおかげで  
 軌道に乗って来た。編集の仕事もまた楽  
 しい。井上教授の時論はまさに時宜をえ  
 た好文章である。大山教授の論攷は同教  
 授の積年に亘るねばり強い研究成果の一  
 部分であり、この種の問題に関して特異  
 の見解を示すものである。その他、掲載  
 の各文章はみなそれぞれの研究主題を採  
 り上げて真摯な探求の跡を示したもので  
 ある。御精読と御高評とを期するもので  
 ある。  
 前号の本欄で北九州地方の水禍につい  
 てふれたが、その後を追かけるように今  
 度は中南部近畿が水禍に見舞われた。特  
 に会員の在住者も多い同地方のことであ  
 るから被害者も少くないであらう。つつ  
 しんで御見舞申し上げるとともに御自愛  
 を祈ります。  
 (T)

★毎々、機関誌を御恵投下さいまして洵に  
 ありがとう存じます。交換誌の御送附先  
 きは、必ず左記に願ひ上げます。念のた  
 め。

京都市上京区広小路通寺町東入ル  
 立命館大学経済学部研究室 宛

振替口座番号京都二三〇六八番  
 京都市西陣局区内広小路寺町東入  
 立命館大学経済学会 宛

昭和二十八年八月二十日印刷  
 昭和二十八年八月二十五日發行

定価 百二拾円

立命館経済学 第二卷・第四号

編集者 立命館大学経済学会

(高橋良三)

印刷者 中村勝治

京都市上京区廣小路通寺町東入ル  
 立命館大学 校内

発行所 立命館大学人文科学研究所

京都市下京区七條御所ノ内東町

印刷所 中村印刷株式会社

# THE RITUMEIKAN ECONOMIC REVIEW

The Bi-monthly Journal of Ritumeikan University

Vol. II

August 1953

No. 4

## CONTENTS

### Treatises :

- Iwazirô Inoue : Anti-monopolistic Policy in the Crisis.  
.....( 1 )
- Sikitarô Ôyama : The nature and Significance of Our Labour  
Relations.....(13)
- Yosizô Takahasi : The Idea of Property in the Renaissance=  
Reformation Stage. (I) .....(58)

### Memoir :

- Masanori Komaki : The Transformation of Interest-Bearing  
Capital. ....(83)
- Masaki Hamasaki : On the Entrepreneur and Innovation  
in the Capitalist Process.....(93)

### Lecture :

- Yasabrô Seki : Random Sampling Method. (IV) .....(123)

---

The Ritumeikan University Economic Society  
KYOTO, JAPAN